



創立/1986年2月19日 (会長)村山 圭治 (副会長)榊原 一久 (幹事)中島二三男
例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

2015～2016 年度会長方針 「今年度は 30 周年です。一回でも多くの奉仕活動に参加しましょう。」

第 1389 回例会

2015 年 8 月 19 日

本日のプログラム

夜間例会 (家族会) 18:00～20:30
納涼移動例会「リビエラ東京」

次回のプログラム

例会 12:30～13:30
会員卓話 林 文晔会員

今月のソングリーダー 浅原 英明会員

8 月のお祝い

【会員の誕生日】	
有我 信行会員	10日
佐野明三郎会員	29日
【夫人の誕生日】	
渡邊 孝子夫人	2日
榊原 靖子夫人	10日
廣内 芳子夫人	19日
村中 静枝夫人	25日

年間100%出席表彰

12年間皆出席 渡邊裕之会員



8月の誕生祝会員

前回の例会報告 2015年8月5日

幹事報告

- 事務局の夏季休暇が8月13日(木)、14日(金)となります。何かあれば幹事宛一報いただきたい。
- 第2回の定例理事会の報告を行った。
- 本日は第1回クラブフォーラムを行い、例会終了後に鈴木基金委員会を行う旨の報告を行った。

会員	出席参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	7月22日分 修正出席率
31名	29名	22名	7名	75.86%	79.31%

2015. 8. 5

第2回定例理事会議事録

- 会長挨拶
- 国際ロータリー日本事務局より、例会休会と出席率計算について参考情報があり、説明し、了解された。
- ビジターフィーの見直しについて説明があり、了承された。
- 就業規則の一部(第13条有給休暇について)改訂について説明があり、了承された。
- 事務局の杉山さんとの覚書について説明があり、了承された。
- 月井会員より2014-15年度決算及び2015-16年度7月の月次決算が報告された。前年度決算については、前年度の理事会で承認を頂くこと、7月の月次決算は一部訂正して再度提出いただくこととした。
- 月井会員よりバギオの活動に関する寄付金BOXを毎月回す提案があったが、委員会の活動として再度検討していただくこととなった。
- 細田社会奉仕委員長より、2016-17年度の活動について、地区補助金を申請すべく準備していること、今年度の予算確保のため、ワンコイン募金を始める旨報告があり、了承された。
- 19日に行われる夜間納涼例会において鈴木基金の申請が出ているが、全体で残金があれば、これも社会奉仕委員会の活動に充てることで了承された。

ニコニコBOX



村山会員/おかげ様で1ヵ月過ぎました。あと11ヵ月です。宜敷くお願いします。
佐野会員/誕生祝ありがとうございます。

第1回クラブフォーラム議事録

1. 各委員会の2015-16年度活動計画についての質疑・応答

○細田社会奉仕委員長より前回のクラブ協議会以降の検討事項の説明があった。

- ・2016-17年度の活動について、地区補助金を申請するべく関係機関と調整を行っている。
- ・今年度の活動費を確保するため、ワンコイン募金を始める。500円玉があれば是非協力をお願いしたい。

2. 30周年記念行事について現在までの検討状況の説明

30周年記念事業委員会 報告

委員長 稲川 一

来年の2月17日(水)創立30周年式典に向けて準備を進めています。まだ、式典に向けての資料集めや取材をしている段階で、委員会として詳細を詰めているわけではありませんが、これからピッチを上げていかなければなりません。

スケジュールとしては、前日の16日(火)に会場は未定ですが前夜祭を行う予定です。これには友好クラブの台北東海RC、浦添RCのメンバーをお招きし、身内だけで賑やかにカラオケ、社交ダンスの披露、マジックショーなどでウエルカムパーティーをしようと計画しています。

翌17日(水)は一転して格調高く厳粛に「30周年式典・記念祝賀会」を執り行います。第一部は創立30周年記念例会。第二部で記念祝賀会という二部構成で行う予定です。来賓としてガバナーはじめ地区役員、分区関係役員。そして台北東海RC、浦添RCの方たちをお招きし、クラブの会員、夫人を入れて160～170名くらいの式典になると思われます。第二部の記念祝賀会では、新倉会員のご協力で「カッポレ」の舞や、ベラ・フローラによる斉唱などを含めたクラブ色を濃くしたプログラムにしたいと考えています。

記念事業としては、バギオ基金留学生として来日し卒業後日本国内で就職、あるいは現在留学生として来日している若い方たちを東京へ招待することを検討中です。式典の直前に行われる2月11～14日のバギオ訪問と関連させることにより、豊島東RCが国際奉仕の一環として力を入れているバギオ基金への協力がより意味を持つものになると思われます。もちろん、前夜祭、記念式典にも参加してもらいます。

一番難しそうなのが、17日朝から式典までの台北東海RC、浦添RC、バギオ関係の方々へのおもてなしのプログラムです。懇親ゴルフや温泉を含めた観光などいろいろと考えられますが、季節的な気候のリスクや、式典準備のための当日のスケジュールを考えますと人員的にも慎重に取り組む必要がありそうですので、今後検討を続けてまいります。

最後に「30周年記念誌」の作成についてはプロの手を借りようと思っています。当然のことながら、16～17日にかけての様態を記録したいと思いますので、完成は4～5月になると思われます。

いずれにしても、クラブ会員全員の協力なくしては成功させることはできません。どうぞ30周年記念式典にむけて会員の皆様の御力とお知恵をいただきますようお願いいたします。

鈴木基金委員会

1. 2014-15年度の決算の報告があり、了承された。
2. 親睦委員長より夜間例会の補助金、稲川ゴルフ同好会幹事より5クラブ親善ゴルフ大会の補助金の申請があり、それぞれ了承された。
3. 19日に行われる夜間納涼例会において、鈴木基金が使われることになるが、残金が出た場合は社会奉仕委員会の活動費に充てることで了承された。
4. 30周年記念事業としては、会費を徴収したり周年事業積立金を取り崩したりすることになる。今後の30周年記念事業委員会の検討結果によることとなるが、全体として600万円程かかると見込まれるが、これまで周年事業積立金の積み立てを一切やっておらず大幅に不足するものと思われる。これを会員の負担とするには多大な負担増となるため、鈴木基金を300万円を目途に使わせていただくことで了承された。

